



17200-XLR-K0S0 CIVIC TYPE R AIR BOX

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品内容を参照）の不足や破損のないことを確認してください。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行なって下さい。
[適応車種] CIVIC TYPE-R (FN2)
3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って作業を行なって下さい。
4. エアクリーナーとボックスキットの取り付け時には吸気系に異物が入らないように作業を行なって下さい。
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
6. 取り外しおよび取り付け作業は本製品が完全に冷えている状態で行なって下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間 10:00～17:00 土日・祝日除く】

Tel. 048-462-3131 / Fax. 048-462-3121

お客様へ

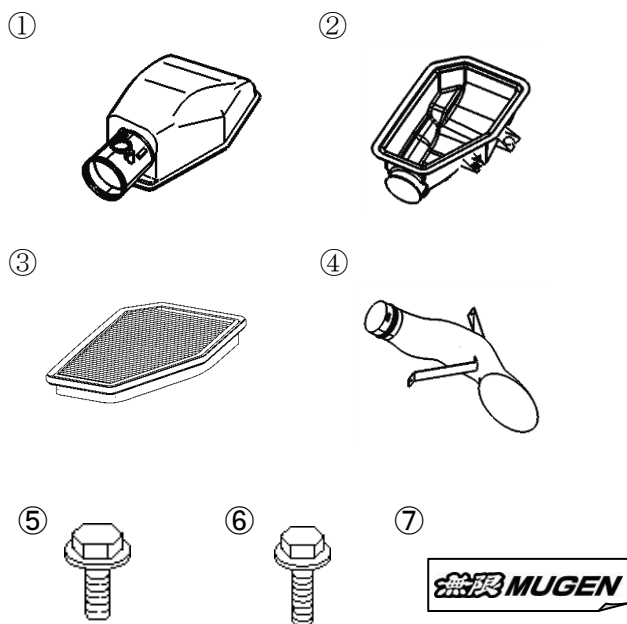
1. エアボックスキットが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. エアボックスキットが汚れた場合はスポンジ等に中性洗剤をつけて拭き、水分や汚れをウエス等で拭き取って下さい。有機溶剤・薬品等はエアボックスを傷めますので絶対に使用しないで下さい。
3. 外気吸入口が水没するような悪天候（台風・大雨等）での走行は、エンジンに不具合がでますので注意して下さい。エア インテーク ガーニッシュ(71140-XLR-K0S0)を同時装着の場合は特に注意して下さい。
4. フィルターのメンテナンスについては、別紙の資料を参照して下さい。
また、メンテナンス用品として、次のものを別売りしています。

品 名	品 番
交換用フィルター	17200-XLR -0000
フィルターメンテナンス KIT	90000-YZ0 -5000-99

5. 定期的にボルト・ナット等のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品内容】

キット品番 : 17200-XLR-K0S0



NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	17210-XLR-0000	1
	AIR BOX COVER COMP	
②	17240-XLR-0000	1
	AIR BOX CASE COMP	
③	17220-XLR-0000	1
	AIR FILTER	
④	17205-XLR-0000	1
	DUCT,COMP	
⑤	BOLT,FRANGE 6 × 12	8
⑥	BOLT,WASHER 6 × 12	2
⑦	STICKER	1

【必要工具】

- ・ ドライバー (+)
- ・ クリップリムーバ
- ・ スパナ、メガネレンチ (10mm)
- ・ ラチェットレンチ (10mm)
- ・ トルクレンチ

1. 純正部品の取り外し

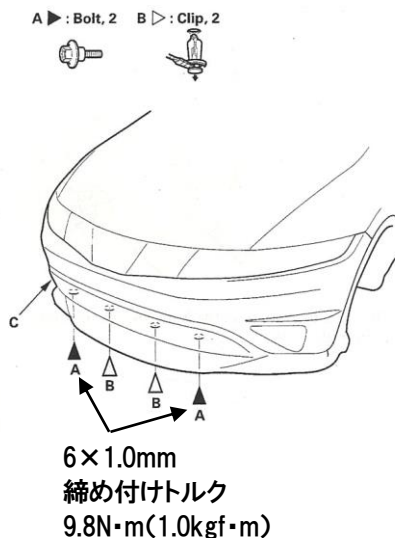
1-A .フロント バンパーの取り外し

※フロント バンパーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行なうこと。

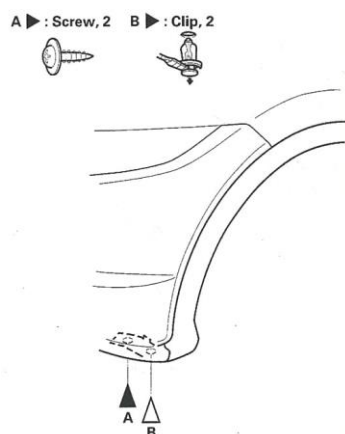
※作業は他の人に保持してもらいながら行なうこと。

※無限 フロント エアロ バンパーを同時装着の場合は、ダクト部分の網で手を切らないように保護具を着用して作業すること。

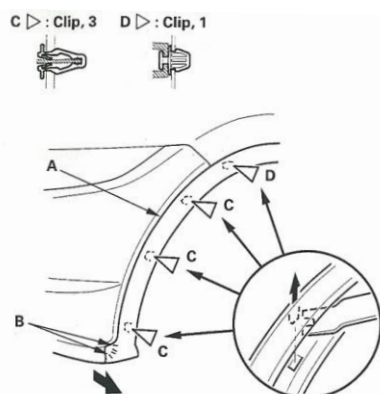
- ①フロント バンパ(C)からボルト(A)とクリップ(B)を取り外す。



- ②スクリュー(A)とクリップ(B)を両サイドから取り外す。

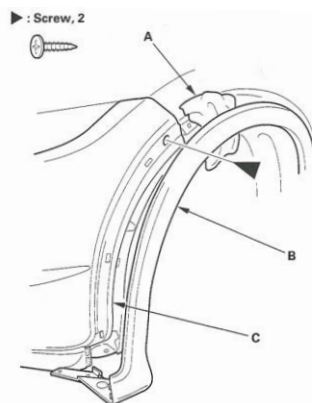


- ③ホイール アーチ プロテクター(A)前端のフック(B)を両サイドから取り外す。

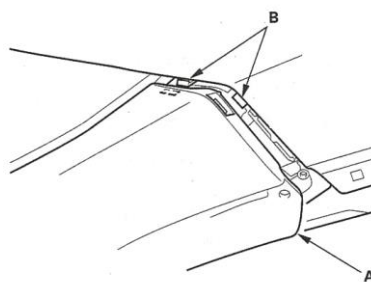


- ④ホイール アーチ プロテクターの各クリップ(C, D)をクリップ リムーバ等を用いて両サイドから取り外す。
※クリップを取り外す際にクリップ穴の周囲を傷つけないよう注意すること。

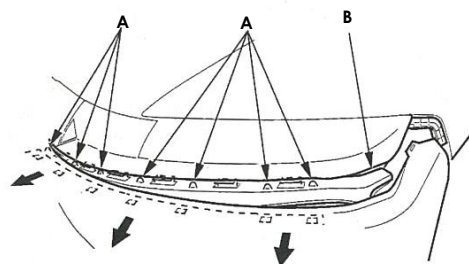
- ⑤汚れていないウエス(A)をホイール アーチ プロテクター(B)とボデーの間に挟み込み、フロント バンパー(C)からスクリューを両サイドから取り外す。



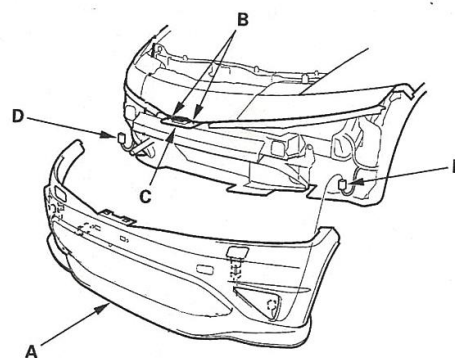
- ⑥フロント バンパーのホイール アーチ部(A)を引いてフック(B)を両サイドから外す。



- ⑦他の人に保持してもらいながら、フロント バンパーをコーナー アップパー ビーム(B)のフック(A)から外す。

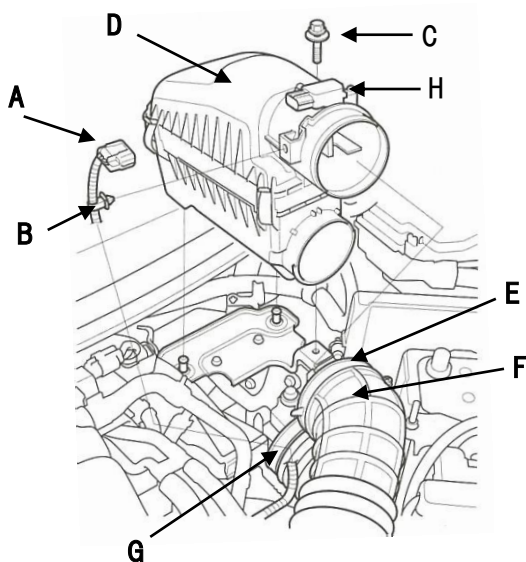


- ⑧フロント バンパー ブラケット(C)のフック(B)からフロント バンパー(A)を外し、フォグライト コネクタ(D)の接続を外した上でフロント バンパーを取り外す。

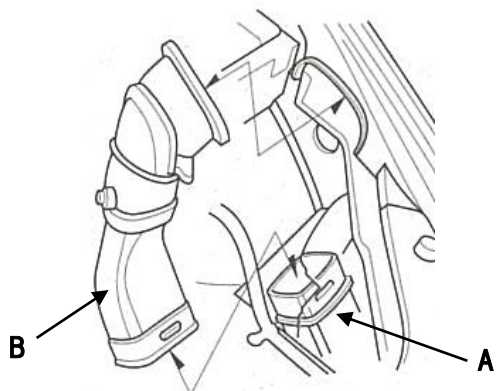


1-B . エア クリーナ ボックス、レゾネータの取り外し

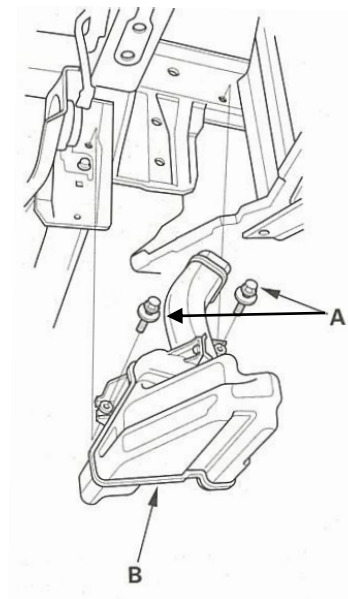
- ①ボンネットを全開位置にする。
- ②バッテリーを取り外す。
- ③エア フロー センサー コネクタ(A)とクリップ(B)をエア ボックス(D)から取り外す。
- ④ボルト(C)を取り外し、ホース クランプ(E)を緩めた後に各インテーク チューブ(F、G)を取り外す。
- ⑤エア ボックス(D)を取り外す。
※エア ボックスを取り外した後に、インテーク チューブ内に異物が入らないよう注意すること。
※エア ボックスに取り付いている、ゴムブッシュ、カラーおよびエア フロー センサー(H)等は再利用する為、紛失に注意すること。



- ⑥レゾネータ(A)とパイプ(B)との接続を外し、パイプ(B)を取り外す。



- ⑦ボルト(A)を取り外し、レゾネータ(B)を取り外す。
※レゾネータの吐出口に付いているOリングは再利用する為、紛失しないよう注意すること。



2. 取り付け

2-A . 無限エア ボックス、ダクトの取り付け

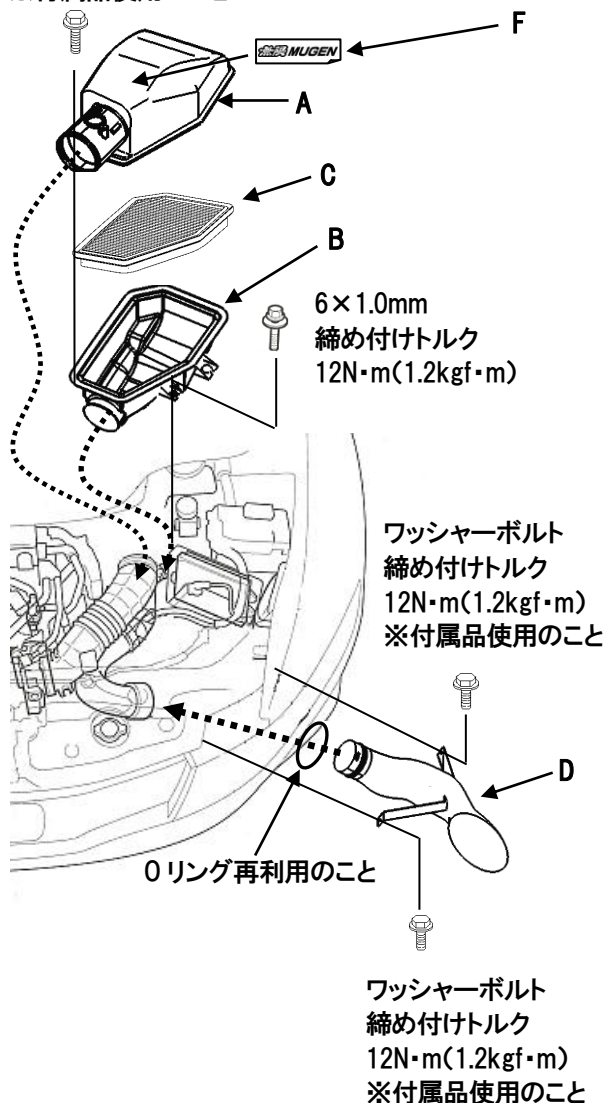
- ①純正エアボックスに付いていたゴムブッシュ(4箇所)とカラー(1箇所)およびエア フロー センサーをエアボックスカバーCOMP(A)とエアボックスケースCOMP(B)の同様の位置と向きへ取り付ける。
- ②エアボックスケースCOMP(B)の中に無限エアフィルター(C)を入れ、エアボックスカバーCOMP(A)を被せてボルトフランジで固定および仮止めをした後に、対角線上に規定トルクで締め付ける(8箇所)。
※エアフィルタを入れるときはフィルターのラバー部分が、エアボックスケースCOMPの縁の中に納まるよう入れること。
- ③無限エア ボックスを純正エアボックスの取り外しと逆の手順で車体へ取り付け。
※取り付けの際には無限エアボックスに傷が付かないよう十分注意して取り付けること。

ボルトフランジ(8箇所)

締め付けトルク

9.8N・m(1.0kgf・m)

※付属品使用のこと



- ④ダクトCOMPを取り付ける。
※純正レゾネータの吐出口に付いているOリングを再利用すること。
- ⑤ステッカー(F)を貼り付ける。
- ⑥バッテリーを取り付ける。
- ⑦取り外しを行なった逆の手順でフロント バンパを取り付ける。
- ⑧各部の取り付け状態が完全か確認する。

無限 MUGEN

17200-XLR-KOSO

CIVIC TYPE R AIR BOX

使用上のご注意（重要）

【ご 注 意】

本製品は、外気吸入効果を高めるために設計、製作されており、純正品に対して取り扱いに注意を要する部分があります。以下の点をよくご理解の上、取付作業をし、ご使用下さい。

エンジン内部に水が入るとエンジン停止など故障の原因になります。製品は万全を期しておりますが、エアボックスから水を吸い込まないように、下記の場合は特に注意して運転して下さい。

◆ 15 cm以上の深い水たまりは絶対に走行しないで下さい。

深い水たまりや冠水状態の中を走ると、外気吸入孔（ダクト）より水が入り、エンジンが水分を吸い込み、突然故障したり停止します。台風や豪雨などで、ダクトが水没するような異常天候下での走行時は、特にご注意下さい。

車高の下がっている車両は、ダクト部分の地上高も下がるため、特にご注意下さい。

深い水たまりは絶対に走らないこと！

